



JDR創業50周年記念

Sébastien Giot

Carlo Colombo

室内楽の調べ

～オーボエ・ファゴットを囲んで～

2018年3月3日(土)

開場 15:30 / 開演 16:00

会場：伝承ホール <渋谷区文化総合センター大和田>

後援：日本オーボエ協会・日本ファゴット(バスーン)協会



Mieko Takasu



Akira Ishikawa



Maho Kajikawa



Atsuko Sahara



Satoru Abe



Shogo Toyoda



Tomomi Hirano

セバスティアン・ジオー _オーボエ(ストラスブル管首席)

カルロ・コロombo _ファゴット(リヨン国立歌劇場管首席)

鷹栖美恵子 _オーボエ

石川晃 _ファゴット

梶川真歩 _フルート

佐原敦子 _ヴァイオリン

阿部哲 _ヴィオラ

豊田庄吾 _チェロ

平野智美 _チェンバロ

◆クーラン：トリオ ソナタ <リュリ讃>から◆

◆クーラン：趣味の融合 コンセール 第13番 ト長調◆

◆ファッシュ：2つのオーボエと2つのファゴットの為のソナタ ヘ長調◆

◆モーツァルト：オーボエ四重奏曲 ヘ長調 k.370◆

◆モーツァルト：ファゴットとチェロのためのソナタ 変ロ長調 k.292◆

◆ヴィヴァルディ：室内協奏曲 ト短調 RV105 もしくは RV107◆

[チケット] 全席自由 ◎一般：¥3,500 / 協会会員：¥3,000

◎2公演通しチケット一般：¥6,000 / 協会会員：¥5,500 (本公演+3月2日・トッパンホール公演：詳細は裏面をご覧ください)

日本ダブルリード株式会社は、2018年3月に創業50周年を迎えます。ご愛顧いただいているお客様へ感謝の気持ちを込めて夢のようなコンサートを企画いたしました。ダブルリード界を代表する演奏家による特別なプログラム。オーボエ、ファゴットの魅力を存分にお楽しみください。



profile

Sébastien Giot セバスティアン・ジオー (オーボエ/ストラスブール管弦楽団首席)

ストラスブール管弦楽団首席オーボエ奏者。4歳からヴァイオリンを習い始め、8歳よりベルギー国立音楽院で教鞭をとる父のもとでオーボエを始める。リヨン国立高等音楽院で研鑽を積み、全員一致の評決で一等賞を受賞。東京国際オーボエ・コンクール3位入賞をはじめ、ペトリートリ(1位)トゥーロン(2位)など数々のコンクールで入賞している。現在、リン(Rhin)の高等音楽院にて教鞭を取るほか、ストラスブールのソリストたちによって結成されたエラスム・クインテットのメンバーとして室内楽の演奏活動も行っている。

Carlo Colombo カルロ・コロンボ (ファゴット/リヨン国立歌劇場管弦楽団首席)

リヨン国立歌劇場管弦楽団の首席ファゴット奏者。イタリアのバドヴァ生まれ。ミラノ音楽院にてエヴァンドロ・ダロカ、ジュネーヴ音楽院にてロジャー・プリンスティングルに師事。I Solisti Venetiアンサンブルの首席奏者を経て、1983年の創立当初より現職。リヨン国立高等音楽院およびローザンス高等音楽院の教授も務める。モーリス・ブルグ木管アンサンブルのメンバー。世界各地のフェスティバルでの演奏活動の傍ら、ピロードおよびアコレード出版を通して「埋もれたバスーン曲」の編集も行っている。

Mieko Takasu 鷹栖美恵子 (オーボエ)

埼玉県出身。2005年第15回日本クラシック音楽コンクール高校生木管部門全国大会最高位受賞。2008年第25回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第1位。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団1番奏者を経て、現在東京都交響楽団首席オーボエ奏者。池田肇、井上恵子、宮本文昭の各氏に師事。

Akira Ishikawa 石川晃 (ファゴット)

福岡県出身。東京芸術大学卒業。在学中の1995年、東京文化新進オーディションに合格しデビューコンサートに出演。日本管打楽器コンクール3位入賞。2000年、新日本フィルハーモニー交響楽団に入団し、現在に至る。2006年文化庁海外派遣研修員として北ドイツのリューベック音楽大学に留学。これまでにファゴットを霧生吉秀、V.テスマン、P.マーテンスの各氏に、コントラファゴットをB.グロート氏に師事。

Maho Kajikawa 梶川真歩 (フルート)

東京芸術大学、パリ・エコールノルマル音楽院、パリ地方音楽院を卒業。コンクールジュスフルーティスト1位(フランス)、大阪国際室内楽コンクール3位、東京音楽コンクール3位、日本音楽コンクール入選等、多数コンクールで入賞。アンサンブルミスト木管五重奏団メンバー。2017年4月よりNHK交響楽団契約団員。

Atsuko Sahara 佐原敦子 (ヴァイオリン)

東京藝術大学大学院修了。文化庁芸術家在外研修員としてウィーン国立音楽大学大学院室内楽科修了。ウラルスク国際コンクール優勝。TOCCATA CLASSICSより「ユリウス・レントヘンの室内楽作品集Vol.1」をリリース。現在、東京藝術大学大学院室内楽科非常勤講師、藝大フィルハーモニア管弦楽団第1ヴァイオリン奏者、アンサンブルofトウキョウメンバー。

Satoru Abe 阿部哲 (ヴィオラ)

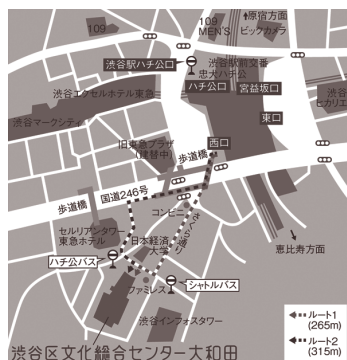
東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学卒業、同大学院修了。ヴィオラを菅沼準二、川崎和憲、市坪俊彦の各氏に師事。カルテット・レオーネ、ピアノカルテット・クレオのメンバーとして室内楽演奏に取り組み他、在京のオーケストラを中心に客演奏者として活動している。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団ヴィオラ奏者。

Shogo Toyoda 豊田庄吾 (チェロ)

長野県出身。東京芸術大学卒業。小沢征爾音楽塾オペラプロジェクト、赤穂音楽祭、等に出演。これまでにチェロを北口大輔、上森祥平、河野文昭の各氏に師事。室内楽を松原勝也、山崎伸子、岡山潔の各氏に師事。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団チェロ奏者。

Tomomi Hirano 平野智美 (チェンバロ)

東京芸術大学卒業、同大学院修了。文化庁特別派遣芸術家在外研修員としてイギリスに派遣され研鑽を積み、第13回国際古楽コンクール<山梨>最高位受賞。2005年文化庁ニューアーティストシリーズに選出される他、国際ダブルリード・フェスティバルの公式伴奏を務める。国立音楽大学講師。



会場：伝承ホール
 <渋谷区文化総合センター大和田>
 東京都渋谷区桜丘町23-21
<http://www.shibu-cul.jp/denshohall>

[チケット] 全席自由 ◎一般:¥3,500/協会会員:¥3,000 ◎2公演通しチケット 一般:¥6,000/協会会員:¥5,500(本公演+3月2日・トッパンホール公演)

- 協会会員向けチケットの対象は日本オーボエ協会、日本ファゴット協会の会員様です。ご購入の際は会員証をご提示ください。
- 協会会員様向けおよび2公演通しチケットは、日本ダブルリード株式会社でのみお取扱いしております。

[チケットお申込み] 日本ダブルリード株式会社:03-3346-1761 チケットびあ:t.pia.jp 0570-02-9999 [Pコード:346650] e+(イープラス):eplus.jp

*詳細は日本ダブルリード株式会社ホームページをご覧ください。http://www.jdri.jp

JDR 50thアニバーサリー企画 一覧

ダブルリードの夕べ

2018年3月2日(金) 開演 19:00 (開場 18:15)

会場:トッパンホール チケット:全席自由 一般 ¥3,500/協会会員 ¥3,000

- ◎出演
- ハンスイェルク・シェレンベルガー (元ベルリン・フィル首席)
 - セバスティアン・ジオー (ストラスブール管首席)
 - クリストフ・ハルトマン (ベルリン・フィル) / キャロリン・ホーヴ (ロサンゼルス・フィル)
 - マシュー・ウィルキー (シドニー交響楽団首席) / カルロ・コロンボ (リヨン国立歌劇場管首席)
 - マティアス・ラッツ (トーンハレ管首席) / 花房晴美 (ピアノ) / 西澤健一 (ピアノ)

- ◎プログラム
- ◆ジョリヴェ : ソナチネ (オーボエ・ファゴット)
 - ◆フランセ : トリオ (オーボエ・ファゴット・ピアノ)
 - ◆プーランク : トリオ (オーボエ・ファゴット・ピアノ) 他

豪華 マスタークラス

- ◆2月25日(日) 12:00~17:00
カルロ・コロンボ (ファゴット)
- ◆2月28日(水) 17:30~20:00
キャロリン・ホーヴ (イングリッシュホルン)
- ◆3月3日(土) 11:00~14:00
マティアス・ラッツ (ファゴット)
- ◆3月4日(日) 11:00~14:00
セバスティアン・ジオー (オーボエ)
- ◆3月4日(日) 15:00~18:00
マシュー・ウィルキー (ファゴット)

*詳細は日本ダブルリード株式会社ホームページにて